

ヴェトナム社会主義共和国
ハノイ工科短期大学機械技術者養成計画
実施協議調査団報告書
付・短期調査員報告書

平成 11 年 12 月

国際協力事業団
社会開発協力部

序 文

ヴェトナム国ではドイモイ(刷新)政策後の市場経済化促進により、機械分野における技能労働者が著しく不足しており、これら技能労働者を養成する人材の確保が求められている。そこで同国は、ヴェトナム北部における機械部門の技術者養成拠点校であるハノイ工科短期大学(HIC)の機械技術者養成能力向上を目的とするプロジェクト方式技術協力を、我が国に要請してきた。

これを受けた国際協力事業団は、1993年11月以降2回にわたった基礎調査と事前、短期両調査結果を踏まえて、プロジェクト実施に必要な協議を行うため、1999年11月17日から同28日まで、労働省職業能力開発局海外協力課長 飛鳥滋氏を団長とする実施協議調査団を現地に派遣した。同調査団が討議議事録(R/D)及びミニッツの署名を取り交わした結果、「ハノイ工科短期大学機械技術者養成計画」プロジェクトが2000年4月1日から5年間にわたって実施されることとなった。

本報告書は、同調査団の調査・協議結果と、それに先立つ短期調査(1999年7月19日～8月5日：団長＝労働省職業能力開発局海外協力課海外訓練協力官 掛水正二氏)の報告書を併せ取りまとめたもので、今後のプロジェクトの展開に広く活用されることを願うものである。

ここに、両調査にご協力いただいた外務省、労働省、雇用・能力開発機構、雇用促進事業団、在ヴェトナム日本国大使館など、内外関係各機関の方々に深く謝意を表するとともに、引き続き一層のご支援をお願いする次第である。

平成11年12月

国際協力事業団

理事 泉 堅二郎



合同会議の様（司会：Tiem 工業省国際協力局副局長）



ミニッツ署名（日本側：飛鳥団長、ヴェトナム国側：Huan 工業省国際協力局長）

短期調査写真

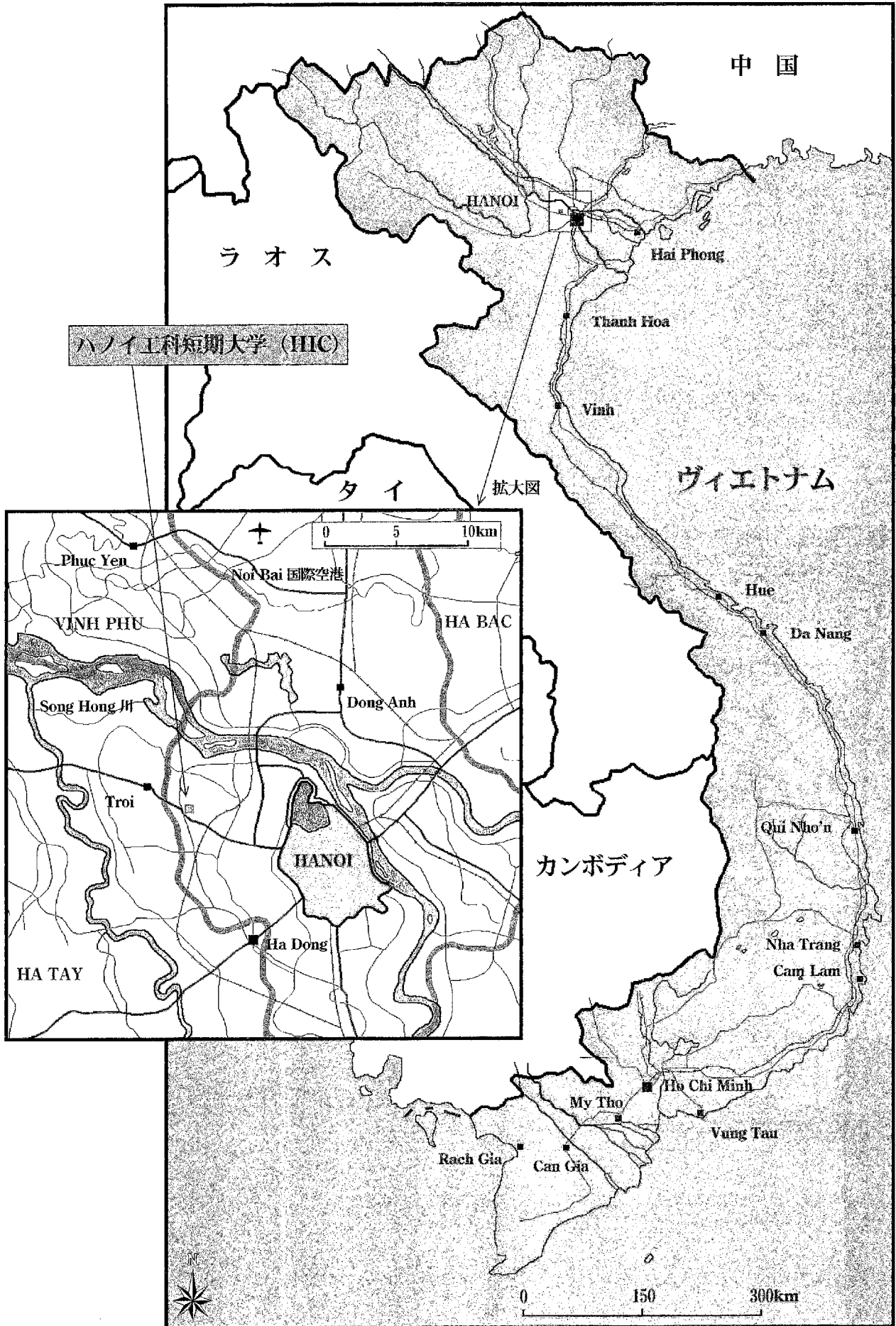


ミニッツ署名（日本側：掛水団長、ヴェトナム国側：Tiem 工業省国際協力局副局長）



ハノイ工科短大での協議模様

プロジェクトサイトの位置図



総 目 次

序 文
写 真
地 図

第 部 実施協議調査団報告書

第 1 章 実施協議調査団の派遣	1
第 2 章 要 約	6
第 3 章 討議議事録の交渉経緯	9
第 4 章 プロジェクト実施上の留意点	50
第 5 章 訓練施設概要	52

第 部 短期調査員報告書

第 1 章 短期調査員の派遣	61
第 2 章 要 約	65
第 3 章 技能労働者養成ニーズ	68
第 4 章 技術協力の概要	79
第 5 章 訓練カリキュラム及び供与機材	84
第 6 章 新施設の建設	90
第 7 章 相手国側との協議結果	100
第 8 章 実施協議調査団の派遣	101
第 9 章 今後の留意点	102

付属資料

1 .短期調査ミニッツ	105
2 .実施協議調査に係る新聞報道	127
3 .教育計画進捗状況(ヴィエトナム語版翻訳)	128
4 .教育計画(ヴィエトナム語版翻訳)	145
5 .新校舎設計図	174